

Softex BayManager ユーザーズマニュアル

B5FH-0491-01-00

■はじめに■

本書はSoftex BayManager の使いかたおよび、お使いになるうえでの注意事項などを記載しています。Softex BayManager をお使いになる前に必ずお読みください。

なお、お使いのパソコンの設定によっては、本書内「ダブルクリック」を「クリック」に読み替える必要があります。

Softex BayManagerについて

■概要

Softex BayManager（以降、本ソフト）は、パソコン本体の電源を切らずに、モバイルマルチベイユニットを交換／取り外し／取り付けることができるソフトウェアです。

■適用機種

FMV-BIBLO MF4/600R FMV-BIBLO MF4/45D FMV-6600MF7/X FMV-645MF7C/W

■サポートOS

Windows98 SECOND EDITION

■サポートユニット

本ソフトでは、以下のユニットをサポートしています。

- 内蔵CD-ROMドライブユニット
- 内蔵CD-R/RWドライブユニット
- 内蔵DVD-ROMドライブユニット
- 内蔵スーパーディスクドライブユニット

■お使いになるうえでの注意

- 本ソフトが添付されている装置以外で本ソフトを使わないでください。他の装置でお使いになると、ハードディスクの内容が破損する恐れがあります。
- スタンバイ中にユニットの交換／取り外し／取り付けを行わないでください。必ず本ソフトをお使いになるか、Windowsを終了してパソコン本体の電源を切ってから、これらの操作を行ってください。
- サポート外のユニットの交換／取り外し／取り付けについて
本ソフトをインストールすると、本ソフトがサポートしていない以下のユニットについても、パソコン本体の電源を入れたまま交換／取り外し／取り付けを行うことができます。
 - モバイルマルチベイカバー ●CCDカメラ ●内蔵PCカードユニット ●増設用内蔵バッテリユニットこれらサポート外のユニットどうしを交換するときは、本ソフトの操作は不要です。
ただし、サポートしているユニットからの交換時、またはサポートしているユニットへの交換時は、本ソフトをお使いください。
- サポート外のユニットどうしの交換／取り外し／取り付けを行う場合は、下記の注意事項もあわせてご覧ください。
 - ✓ モバイルマルチベイカバー……本ソフトをお使いになる必要はありません。
 - ✓ CCDカメラ……CCDカメラを取り外す場合は、必ずCCDカメラを使っているアプリケーションを終了させてください。
 - ✓ 内蔵PCカードユニット……本ソフトの操作は不要です。
内蔵PCカードユニットにPCカードがセットされていない場合は、そのまま内蔵PCカードユニットの交換／取り外し／取り付けを行うことができます。
内蔵PCカードユニットにPCカードがセットされている場合は、パソコン本体に添付の『ハードウェアガイド』（PDF形式）をご覧になり、PCカードを取り出してから内蔵PCカードユニットの交換／取り外し／取り付けを行ってください。
 - ✓ 増設用内蔵バッテリユニット……増設用内蔵バッテリユニットの交換／取り外しは、内蔵バッテリの残量が十分に残っている場合、またはACアダプタがパソコン本体に接続されている場合のみ行ってください。
- パソコンに接続されている記憶媒体について
Softex BayManager の「記憶装置」タブ、またはタスクバーにある BayManager アイコンにカーソルを合わせると、取り付けられている記憶媒体が次のように表示されます。その他のユニットまたは記憶装置は表示されません。
 - 内蔵CD-ROMドライブユニット、内蔵CD-R/RWドライブユニット、内蔵DVD-ROMドライブユニット
→「CD-ROM」と表示される
 - 内蔵スーパーディスクドライブユニット
→「DiskDrive」と表示される
 - コネクタボックスのFDDユニットコネクタ経由のFDDユニット、FDDユニット(USB)
→「Floppy」と表示される

Softex BayManager の操作方法

■起動方法

次のいずれかの方法で実行してください。

- タスクバーの「BayManager」アイコンを右クリックし、「開く」をクリックします。
- タスクバーの「BayManager」アイコンをダブルクリックします。
- 「コントロールパネル」ウィンドウの「Softex BayManager」をダブルクリックします。

各設定項目については「Softex BayManager」ダイアログボックスの「ヘルプ」をクリックして、ヘルプを参照してください。

■ユニットの取り外し／交換方法

- ① ユニットを使っているアプリケーションをすべて終了させます。
- ② 「Softex BayManager」を実行します。
- ③ 「Softex BayManager」ダイアログボックスの「デバイス管理」タブで「取り外し／交換」をクリックします。
- ④ 「次に、ベイデバイスを除去またはスワップし、「OK」を押します。」というメッセージが表示されたら、ユニットの取り外しましたは交換を行い、「OK」をクリックします。

「システム デバイス変更」ダイアログボックスが消えたら、ユニットの取り外しましたは交換は完了です。

■ユニットの取り付け方法

- ① 「Softex BayManager」を実行します。
- ② 「Softex BayManager」ダイアログボックスの「デバイス管理」タブで「挿入」をクリックします。
- ③ 「次に、デバイスをベイに挿入し、「OK」をクリックします。」というメッセージが表示されたら、ユニットを取り付け、「OK」をクリックします。

「システムデバイス変更」ダイアログが消えたら、ユニットの取り付けは完了です。

制限事項

- 本ソフトをインストールした場合、ユニットにDMAを設定するには、「Softex BayManager」ダイアログボックスの「記憶装置」タブでユニットを選択し、左下にあるDmaをチェックしてください。
- ユニットの交換／取り外しを行う場合は、そのユニットを使っている他のアプリケーションを必ず終了させてください。
- 「マイコンピュータ」ウィンドウ、「エクスプローラ」ウィンドウを開いた状態でユニットの交換／取り付けを行ったあとは、「表示」メニュー→「最新の情報に更新」の順にクリックしてください。
- 本ソフトをインストールすると、スーパーディスクが「リムーバブルディスク」と表示されますが、問題ありません。
- 「Adaptec Easy CD Creator」をお使いになった後にユニットの取り外し／交換を行う場合は「Adaptec Easy CD Creator」終了後、約30秒たってから取り外し／交換を行ってください。
- ユニットを交換／取り付けた際に、CD-ROMまたはDVD-ROMの自動再生が行われなくなる場合があります。この場合は、CD-ROMまたはDVD-ROMのアイコンをダブルクリックして実行してください。
- CD-R/RWドライブユニットを取り外す際にノイズが発生することがありますですが問題ありません。
- FDDユニット(USB)を使用中にスタンバイすると、レジューム後にドライブ名(A:/)が変わることがありますが問題ありません。
- FDDユニット(USB)を接続した状態でWindowsを起動したとき、FDDユニット(USB)の内容が見えない場合があります。この場合は、一度FDDユニット(USB)をパソコン本体から取り外し、再度接続してください。
- 本ソフトをインストールした状態で、記憶媒体であるPCカード(ATA FLASHカードなど)をお使いになる場合は、以下の設定を行ってください。
 - ① 「コントロールパネル」ウィンドウの「システム」アイコンをダブルクリックします。
 - ② 「デバイスマネージャ」タブで「コンピュータ」をクリックし、「プロパティ」をクリックします。
 - ③ 「リソースの予約」タブで「I/Oポート アドレス」をクリックします。
 - ④ 「追加」をクリックします。
 - ⑤ 「開始の値」に「170」、「終了の値」に「177」と入力し、「OK」をクリックします。
 - ⑥ 「コンピュータのプロパティ」ダイアログボックスで「OK」をクリックします。
 - ⑦ 「システムのプロパティ」ダイアログボックスで「OK」をクリックします。
- Windows起動直後、またはスタンバイ／休止状態からパソコン本体を復帰した直後は、本ソフトを使用してユニットの取り外し／交換／取り付けを行わないでください。Windows起動後、およびスタンバイ／休止状態より復帰した後は、約30秒たってから本ソフトを使用してください。